## 参考資料1 - 2

## 政府の温室効果ガス排出状況について

	А	В	試算値	
府省庁名	H13	H18.4 ~ 12	С	D
""   ""	(トンCO2/	(トンCO2/	H18	増減率
	年)	年)	$(B \times 4/3)$	C/A
内閣府	9,374	7,526	10,035	7.0%
警察庁	32,549	24,997	33,329	2.4%
防衛省	115,765	68,738	91,651	-20.8%
宮内庁	8,487	4,494	5,992	-29.4%
金融庁	1,224	1,136	1,515	23.7%
総務省	14,320	9,073	12,097	-15.5%
公取委	1,247	1,107	1,476	18.4%
法務省	328,142	205,902	274,536	-16.3%
外務省	6,971	5,363	7,151	2.6%
財務省	131,999	88,163	117,551	-10.9%
文科省	5,430	3,817	5,089	-6.3%
厚労省	116,074	87,098	116,131	0.0%
農水省	144,159	90,043	120,057	-16.7%
経産省	25,556	15,716	20,955	-18.0%
国交省	1,041,573	630,351	840,468	-19.3%
環境省	6,694	4,418	5,891	-12.0%
内閣官房	1,837	10,908	14,544	691.7%
内閣法制	309	231	308	-0.3%
人事院	1,718	1,100	1,467	-14.6%
会計検査	1,165	450	600	-48.5%
合計	1,994,593		1,680,841	-15.7%

- 1.Bのデータは暫定値。また、Cの推計は4月~12月の数値を単純に4/3したものであり、1月~3月の増要因(国会用務等による業務量の増加、暖房需要の増加等)などが反映されていない試算値。
- 2.このような試算による政府全体での削減率のうち、庁舎・施設のエネルギー使用(電力使用を含む。)に伴う排出量の減少による部分は約6%分に相当。